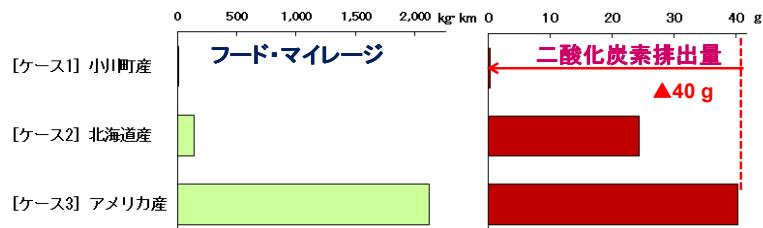


ケーススタディ: トーフ・マイルージ(埼玉・小川町、大豆)

原料大豆の産地	輸送距離	フード・マイルージ	CO2排出量
[ケース1]小川町産	9.3 km	1.1 kg*km	0.2 g
[ケース2]北海道産	1,187.0 km	135.3 kg*km	24.4 g
[ケース3]アメリカ産	18,618.7 km	2,122.5 kg*km	40.2 g
(倍率:小川町産=1)			
[ケース1]小川町産	1.0 (倍)	1.0 (倍)	1.0 (倍)
[ケース2]北海道産	127.6 (倍)	127.6 (倍)	127.6 (倍)
[ケース3]アメリカ産	2,002.0 (倍)	2,002.0 (倍)	210.7 (倍)



地元の食材を使うことで二酸化炭素排出量を **約40g削減**

cf. (1世帯1日当たり) 冷房の温度を1℃高く: ▲90g テレビを1時間短く: ▲38g 7

2018.9/27(木) FoodQ @東京ミッドタウン日比谷



フード・マイルージ
-あなたの食が地球を変える-

ウェブサイト「フード・マイルージ資料室」
(ブログ、メルマガ等)主宰 中田哲也

<http://food-mileage.jp/>

Mail: foodmileage@jcom.home.ne.jp

【自己紹介】 1960年、徳島県徳島市生まれ。
岡山大学農学部卒業。千葉大学大学院園芸学研究科修了。博士(農学)。
82年4月、農林水産省入省。
2001年4月~03年7月の間、農林水産政策研究所において、篠原孝所長
(現・衆議院議員)の指導の下、フード・マイルージに関する研究に従事。
現在は統計部勤務。

注:本資料にある意見等は、中田の個人的なものです。

1

地産地消は地球を救う? -フード・マイルージの限界

1 輸送機関による環境負荷の違い

二酸化炭素排出係数 (出典:国土交通省「交通関係エネルギー要覧」、平13・14年版)

営業用普通トラック	180 g-CO2 / t・km
鉄道	22
外航船舶 (バルカー)	10
(コンテナ)	21



➡ モーダルシフトの重要性

2 フード・マイルージは輸送に限定された指標

生産や加工、消費、廃棄面での環境負荷は考慮せず。

: 例えば、粗放的に生産された食品を船で輸入すれば、国内で集約的に生産するより、トータルの環境負荷は小さくなる可能性。

➡ LCA、カーボンフットプリント



フード・マイルージのメリット

日々の食生活が地球環境とつながっていることに気付くヒントに

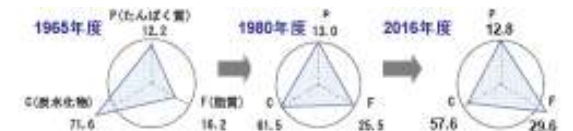
➡ 旬産旬消、なるべく食べ残しをしない、有機農業への関心 8

「フード・マイルージ」を考える背景(1)

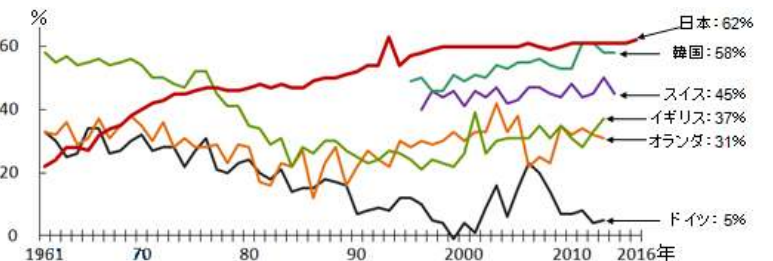
私たちの食生活の大きな変化とその影響

-①食の外部化・簡便化 ②米消費の半減と畜産物・油脂の大幅増-

1 栄養バランスの崩れ (PFC熱量比率)



2 食料の海外依存率の上昇(自給率の低下)



3 食品ロスの増大: 621万トン(2014)、うち家庭系282万トン

2

「フード・マイレージ」を考える背景(2) 私たちの食生活と地球規模の資源・環境

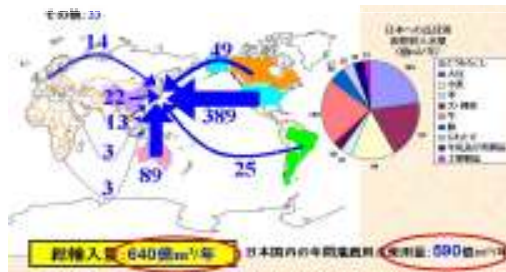
1 海外の農地への依存

主な輸入農山物の生産に使われている海外の農地面積
: **国内の2.4倍**



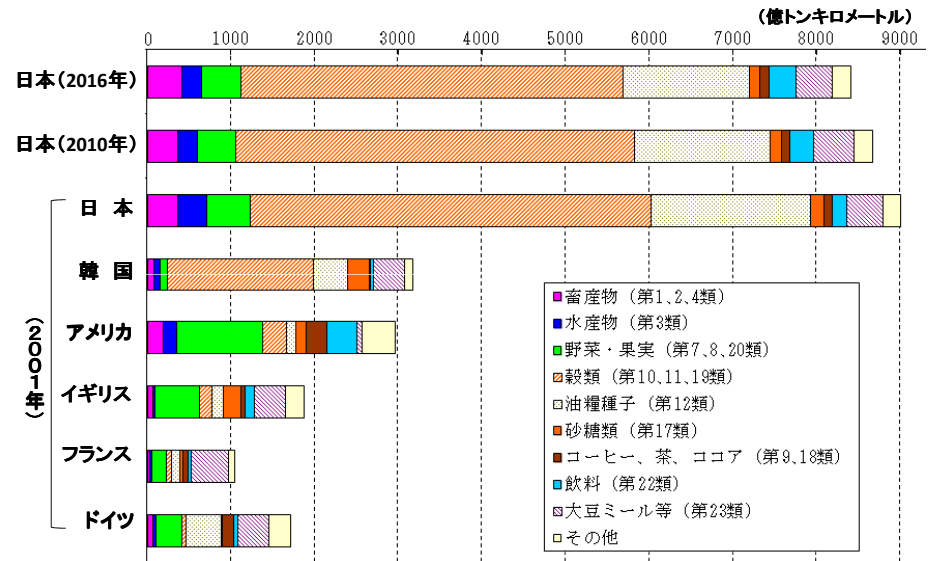
2 仮想投入水 (ヴァーチャル・ウォーター)

仮想投入水の総輸入量
: **640億m³**
国内の灌漑用水使用量
: **590億m³**



3 食料の大量・長距離輸送に伴うCO2の排出 →フード・マイレージ

各国のフード・マイレージの比較(総量、品目別)



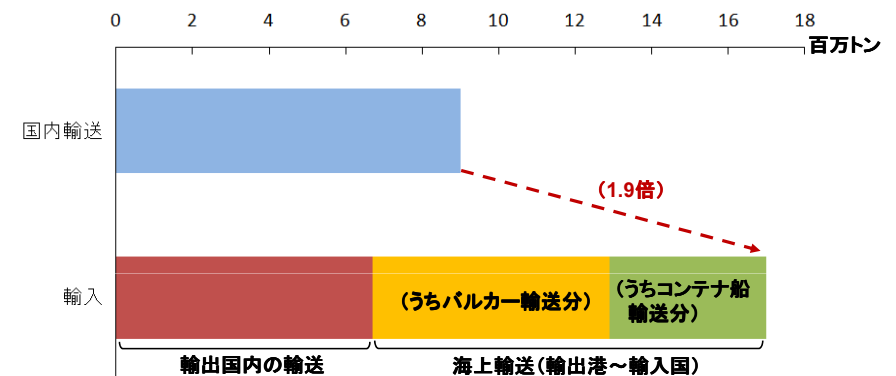
「フード・マイレージ」とは

- **イギリスの“Food Miles”運動**
: 「なるべく近くで取れたものを食べることにより、食料輸送に伴う環境負荷を低減。」
- **考え方、計算方法は単純**
: 食料の輸送量 × 輸送距離 単位:t・km(トン・キロメートル)
- **特色**
食料の供給構造を物量とその輸送距離により把握
 - ・ **食の安定供給、安全性の確保**(トレーサビリティ)
 - ・ 「食」と「農」の間の距離の計測
 - ・ 食料の輸入が**地球環境に与える負荷**の把握

cf. 食料の海外依存率(自給率): 距離の概念を含まず。

➡ まず輸入食料のフード・マイレージを試算、国際比較

食料輸送に伴う二酸化炭素排出量(推計)



輸入食料の大量・長距離輸送により排出されるCO2: **16.9百万t**

⇒ 一世帯当たり年間 **約380kg**

(家庭での取組による年間削減量)

冷房を1℃高く暖房を1℃低く設定 : **約33kg**

1日1時間テレビ利用を減らす : **約14kg**